



飯塚選手再びの快挙!

世界陸上男子4×100mリレー 銅メダルを獲得!

▲左から藤光謙司選手(ゼンリン)、桐生祥秀選手(東洋大学)、飯塚翔太選手(ミズノ)、多田修平選手(関西学院大学) 写真: 月間陸上競技

飯塚選手からのメッセージ

レース後のウイニングランでは、開催国のイギリスの方々から立ち上がって拍手を送っている姿を見てスポーツの素晴らしさを感じ、頑張った良かったと思

世界陸上におきまして温かいご声援ありがとうございます。昨年のオリンピックに続いてメダルを獲得することができました。チームのために何ができるか、自分の役割に徹し、お互いを信頼し合う日本のチーム力の高さをあらためて痛感いたしました。リレーの決勝では子ども頃の運動会のように無我夢中で走り、とても楽しかったです。

良かったです。しかしながら、個人種目において決勝の舞台に立つことはできませんでした。次は立てるよう努力していき、パワーを与えるられる選手になっていきますのでこれからもご声援よろしくお願いたします。

メダルと一緒に皆さまとお会いする機会を楽しみにしております。

飯塚翔太 MTC ミズノ

御前崎市出身の飯塚翔太さん(ミズノ)所属が、8月にロンドンで開催された第16回世界陸上競技選手権大会の男子4×100mリレーで3位となり、銅メダルを獲得しました。

飯塚さんは、予選から決勝まで第2走者を務め、日本チームの入賞に貢献しました。

28日には、飯塚さんが市役所を訪れ、市民や市職員らが出迎えました。柳澤市長は「昨年に続いて大きな感動をありがとうございます。これからも市民一同応援しています」と話しました。



▲今大会の銅メダル獲得の喜びを話すとともに、東京オリンピックについての抱負を語りました。